

現地駐在員による『ミャンマー進出』セミナー

～ 成長著しい“ミャンマー”進出に向けた基礎知識を、
現地駐在員が平易に解説 ～

《開催要領》 ※講師とご同業の方のご参加はお断りする場合がございます。※最少催行人数に満たない場合、開催中止とさせて頂く場合がございます。

日時▶ 2015年 4月 16日(木) 13:00～17:00

会場▶ 企業研究会セミナールーム (東京: 麹町)

《ご参加頂きたい方》

- ・ミャンマー進出の実務を担当されているご担当者
- ・ミャンマー進出を検討中の企業のご担当者

東京コンサルティンググループ

講師

ミャンマー駐在員 田附浩明 氏



講師紹介

2008年公認会計士試験合格後、2009年に東京コンサルティンググループ入社。入社後、クライアントの財務部門のサポート、財務DDや海外子会社M&A支援、会計監査等のプロジェクトに従事。2011年より、国際事業部に配属となり、日系企業の海外進出のサポート業務を行う。2012年5月にミャンマー・ヤンゴンへ赴任し、ヤンゴン事務所の立ち上げに参加し、同年6月にヤンゴン事務所開所。現在は、ヤンゴン事務所のマネージャーとして、日系企業をはじめ多くの外国企業のミャンマー進出をサポート。

《申込書送付先》 FAX▶03-5215-0951 ※当会HPからもお申し込み頂けます。企業研究会Q 検索

■受講料: 1名(税込・資料代含) ※申込書をご送付いただく際は、FAX番号をお間違えないようご注意ください。

正会員 37,800円(本体価格 35,000円) 一般 41,040円(本体価格 38,000円)

151077-0101 現地駐在員による『ミャンマー進出』セミナー

ふりがな 会社名			
住所			
TEL			FAX
ふりがな ご氏名	所 役	属 職	
E-mail			

※申込書にご記入頂いた個人情報は、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業のご案内をお送りする際に利用させていただきます。

- 参加要領: 申込書はFAX、または下記担当者宛E-mailにてお送り下さい。当会ホームページからもお申し込み頂けます。後日(開催日1週間～10日前までに)受講票・請求書をお送り致します。
- ※よくあるご質問(FAQ)は当会HPにてご確認ください。([TOP]→[公開セミナー]→[よくあるご質問])
- ※お申し込み後のキャンセルはお受け致しかねますので、ご都合が悪くなった場合、代理出席をお願いします。
- お申込・お問合わせ先: 企業研究会 公開セミナー事業グループ 担当/川守田 E-mail: kawamorita@bri.or.jp
TEL: 03-5215-3514 FAX: 03-5215-0951 〒102-0083 東京都千代田区麹町5-7-2 麹町31MTビル2F

・プログラム・

1. ミャンマーの現状について

- (1) ミャンマーの最近のトピック
- (2) 外国企業の進出動向
 - ・日系企業の進出状況 (ヤンゴン日本人商工会議所会員数推移)
 - ・進出事例

2. ミャンマー市場の進出形態

- (1) ミャンマー市場の捉え方
- (2) 各種進出形態の比較
- (3) 投資インセンティブと外資規制
 - ・投資インセンティブ
 - ・外国投資法
 - ・SEZ法
- (4) 進出形態と設立等手続
 - ・進出形態、設立スケジュール、会社設立手続

3. ミャンマー税務の実務

- (1) 主要税目の体系
- (2) 所得税
 - ・法人所得税
 - ・個人所得税
- (3) 源泉税
- (4) 商業税
 - ・仕入税額控除の適用について
- (5) LTOについて

4. ミャンマー人事労務の実務

- (1) 労働環境
 - ・労働市場
 - ・雇用慣行
 - ・モデル賃金、最低賃金
 - ・福利厚生
- (2) 労働法
 - ・ミャンマーの労働法
 - ・労務管理規定の実態とリスク
 - ・労働争議の状況
- (3) 社会保障制度
 - ・社会保障法
 - ・社会保険給付
 - ・労働災害補償法

※当日、会場にて『ミャンマー・カンボジア・ラオスの投資・会社法・会計税務・労務』(TCG出版)を配布いたします。
※最少催行人数に満たない場合、開催中止となる場合がございます。

■開催にあたって■

ミャンマーの民政化以降、経済制裁の解除が進み、また投資法の整備も進み、着々と外国企業の投資を迎える準備を整えています。多くの企業は投資に踏み切れていません。「ミャンマー」という文字があらゆるメディアに取り上げられ、多くの日系企業が目を向けています。しかし、実際に進出を果たし、事業を展開している企業は限られているのが現状です。不明瞭な法制度、不十分な電気供給、高騰する不動産価格、様々な問題があり、なかなか踏み出せない企業が多いです。そういった状況の中でも、ミャンマーは世界から注目を集めている国であり、その中で競争していかなければなりません。日系企業数だけを見ても、2012年からの2年間で約3倍の企業が進出をしています。新興国への進出は、リスクがつきものですが、ひとつひとつ課題を克服しながら進出を果たしている企業があることは事実です。本セミナーでは、ミャンマーを投資対象としてみた時の、魅力、課題、そして制度に留まらず実務がいったいどのようになっているのかを現地の視点で解説致します。

裏面もご覧下さい! 一枚のパンフレットで2種類のセミナーをご案内しております。